

市川市史講演会

縄文の海を泳いだ

コククジラ

昭和33年、市川市平田1丁目の工事現場から、縄文時代に属する一頭分のコククジラの骨が発見され、現在は考古博物館で展示されています。

近年、このコククジラが発見時の映像が新たに確認されたこと、産出した地層の詳細が明らかになったことなどから、これまでの調査結果をまとめた講演会を開催致します。

<講演内容>

1 趣旨説明

領塚正浩 (市立市川考古博物館学芸員)

2 平田産コククジラの発見

杉原重夫 (明治大学名誉教授)

3 コククジラを産出した地層

領塚正浩 (市立市川考古博物館学芸員)

4 コククジラとその生態

加藤秀弘 (東京海洋大学教授)

日時:平成29年7月8日(土) 13:30~16:30 (13:00開場)

場所:全日警ホール(市川市八幡市民会館) 市川市八幡4-2-1

定員:280名(先着順)

受講料:無料

問合せ:市川市 文化振興課 TEL047-300-8020(平日のみ)

考古博物館 TEL047-373-2202(月曜休館・祝日の場合は翌日)

◇主催:市川市(文化振興課・考古博物館) ◇関連企画展も考古博物館で開催(6月24日~1年間)